JR新水前寺駅バス停設置について

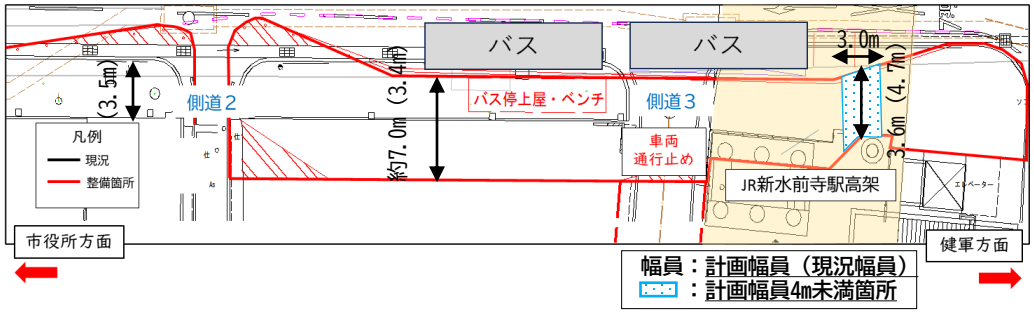
移動円滑推進課

資料 都-2

1.計画概要

・新水前寺駅高架下（高森線上り方面）直近に２台分のバスベイを整備
・上屋及びベンチの設置などを整備し快適な待合環境に取り組む
・側道３を車両通行止め

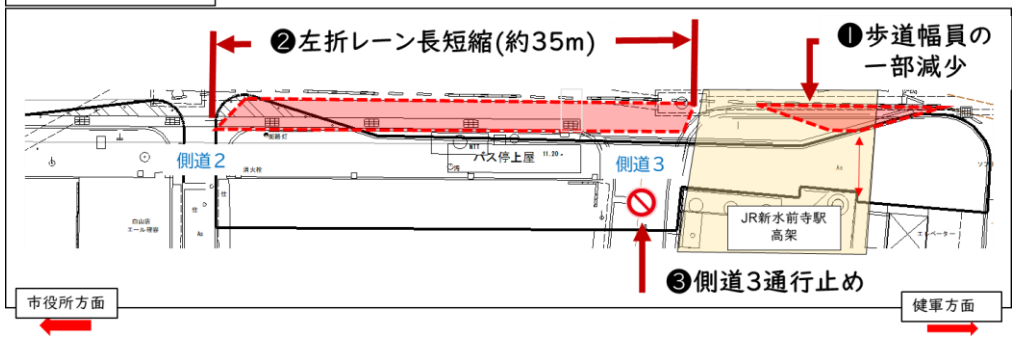
計画図(案)



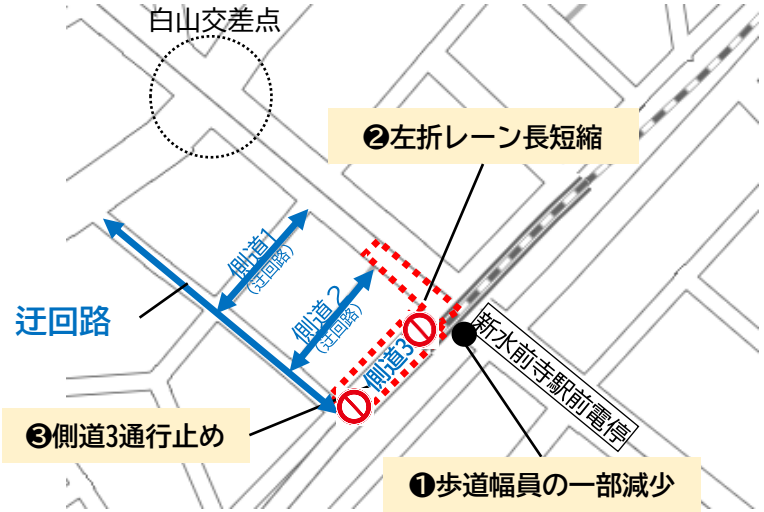
2.実験概要

・実験期間：１１月２７日（水）～１２月１７日（火）（２１日間）

社会実験平面図



3.実験確認項目と評価項目



実験項目	確認項目	評価項目
❶	**歩道幅員の一部減少**	
	◆車道を通っている歩行者・自転車交通量	◆歩道が狭くなることで**車道に歩行者が溢れないか**
	◆歩道の通行状況	◆**歩道内で混雑しないか**
❷	**左折レーン長短縮**	
	◆左折レーンにおける車の交通量	◆左折レーン長を短縮しても**通過速度等に大きな変化はないか**
	◆朝・タピーク時の通過速度等	◆通行車両が**青信号１サイクルで捌けるか**
❸	**側道３通行止め**	
	◆側道１・２(迂回路)の流入・流出交通量の増減	◆側道３を通行止めにしても、迂回路となる**側道１と側道２が混雑しないか**
	◆側道と高森線での歩行者と車の交差回数	◆交差回数が増加しても、**歩行者が安全に通行可能か**

JR新水前寺駅バス停設置について

4.実験結果

・各実験項目について、実験前と比べて大きな変化は確認されなかったことから、**バスベイ整備による地域や周辺交通に大きな混乱はなかった**と考える。

実験項目	結果	考察
❶	**歩道幅員の一部減少**	
	◆人が車道に溢れる、**歩行者同士の接触等は確認されなかった**（写真１参照）	◆歩道幅を４．７mから３．６mに縮小しても通行可能と考えられる。
❷	**左折レーン長短縮**	
	◆**通過速度等に大きな変化なし**（表１参照） ◆赤信号時の停車車両は、**すべて次の青信号で交差点を通過**	◆左折レーン長を短縮しても、周辺交通に大きな混乱はなかったと考えられる。
❸	**側道3通行止め**	
	◆側道１・２に利用が転換したが、**高森線が混雑、側道に複数の車が連なる状況は起こらなかった。**（表２参照） ◆側道１・２において、側道を出入りする車と高森線を通行する歩行者との**交差回数は増えたが、接触等危険な状況は起こらなかった。**（表３参照）	◆側道３の通行止めによりご不便をおかけするが、側道１及び側道２は迂回路として機能すると考えられる。

写真１：JRの列車到着時の混雑状況

実験前(R6.11.21朝7:50頃)

実験中(R6.11.27朝7:50頃)

表２：電車通り沿い側道の平均流入交通量

1時間あたり最大(13時)	平均流入交通量※ 側道1	側道2	側道3	合計
実験前	14	0	21	35
実験中	31	5	—	36
差	+17	+5	−21	

22台 ← 転換

表１：朝ピーク平均渋滞長・通過時間・通過速度比較表

7時～9時	平均渋滞長(m) 左折車	平均渋滞長(m) 直進車(第一通行帯)	平均通過時間(秒) 左折車	平均通過時間(秒) 直進車(第一通行帯)	平均通過速度(km/h) 左折車	平均通過速度(km/h) 直進車(第一通行帯)
実験前	74	49	45	21	5.9	8.4
実験中	**68**	**54**	**39**	**25**	**6.3**	**7.7**
差	-6	+5	-6	+4	+0.4	-0.7

表３：電車通り沿い側道で車と歩行者が交差する回数

	朝ピーク(7時～9時)交差回数 側道1	側道2	側道3	合計
実験前	3	3	5	11
実験中	**5**	**8**	—	**13**
差	+2	+5	−5	+2

1.7倍　2.7倍

JR新水前寺駅バス停設置について

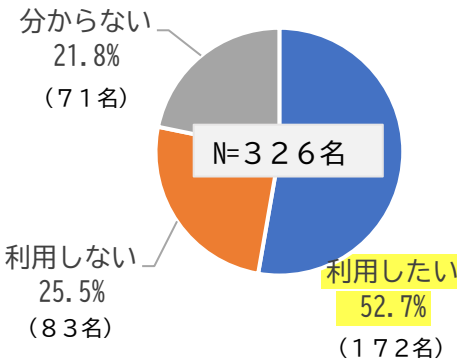
5.アンケート概要

・対象者
⇒①JR新水前寺駅から市電に乗換えをしている方
②新水前寺駅近くにお住まいの方など(主に白山・出水校区)
・回答者数
⇒３２６名(内訳：①２３６名②９０名)

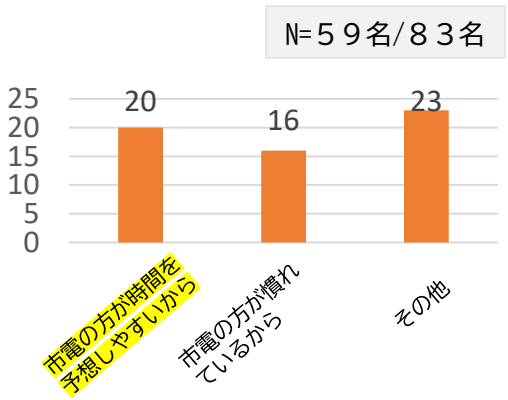
6.アンケート結果

・**新設バス停を利用したいという回答は５割強**。(問１)
・一方で、**バス停を利用しない理由で最も多かったのが**、**「市電の方が時間を予想しやすいから」**だった。(問２)
・朝ピーク時における、**中心市街地方面へのバスと市電の所要時間に大きな差はない**こと等を周知することが必要。

(問１)バス停を利用するか？



(問２)バス停を利用しないと回答した方の理由は？



	新水前寺駅～市役所方面の朝ピーク(７時～９時)所用時間		本数	
市電	平均１６.３分	バスレーンがあるため、大きく変わらない	２９本	バスの本数は市電の約３倍
バス	平均１５.０分		８６本	

7.地元説明会での意見

・開催日時
⇒令和７年２月５日（水）、３月２日（日）
・参加者数
⇒１３名

項目	意見
一部歩道の幅員減少に関すること	・歩行者とバス停利用者の交錯が心配。
側道の通行止めに関すること	・側道が通行止めになると不便。 ・高架下にある６m道路を車も通れるようにして欲しい。
その他	・高速バスやリムジンバスも停車できるようにして欲しい。 ・下りバス停も設置して欲しい。

今後の進め方

・**アンケートや地元説明会で頂いたご意見等を含め、来年度実施予定の詳細設計において検討を深める。**